



American Consulate General Naha

在沖縄米国総領事館

〒901-2104 沖縄県浦添市当山2丁目1番1号

アメリカ情報コーナー講演会のご案内

デジタル時代を生き抜く！情報リテラシーの育成

逐次通訳つき・参加無料・要申込み・定員先着60名

日時	2013年8月29日(木) 14:00-15:30 (受付開始 13:30)
会場	浦添市立図書館 2F 視聴覚室 (浦添市安波茶2-2-1)
講師	バーバラ・M・ジョーンズ 博士 米国図書館協会 知的自由部 部長 / 読書の自由財団 事務局長
対象	教職員、図書館職員、社会人、学生
主催	在沖縄米国総領事館、浦添市立図書館
後援	沖縄県図書館協会、沖縄県公共図書館連絡協議会

インターネット、ソーシャルメディア、クラウド化といったデジタル環境の普及により、情報を取捨選択・発信・活用する能力、すなわち“情報リテラシー”を身につけることは必要不可欠です。米国では、小・中・高校、大学、図書館で情報に対する知識、利活用する技術、姿勢などを教育するプログラムが整備・展開されています。本講演では、米国図書館協会からバーバラ・M・ジョーンズ博士をお迎えし、米国の“情報リテラシー”の現状や教育プログラムをご紹介します。また、ニュースの読み方や、情報を読み解く際どのように批判的思考を働かせて分析するかということについてもご教授いただく予定です。

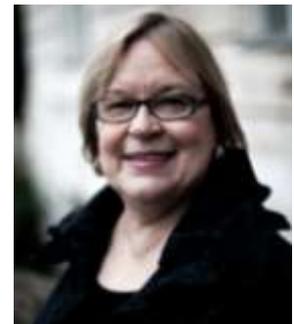
講師略歴 バーバラ・M・ジョーンズ 博士

2009年より米国図書館協会 (ALA) 知的自由部 (Office of Intellectual Freedom) 部長、および ALA 読書の自由財団 (Freedom to Read Foundation) 事務局長。

2013年より、国際図書館連盟 (IFLA) 情報アクセスと表現の自由に関する委員会で、「ニュースリテラシー: 知的自由、情報倫理、図書館と市民社会」のカリキュラム作成に携わり、トレーニングやワークショップを、アルメニア、ブラジル、メキシコ、セルビア、南アフリカなど各国で行なう。

2004年から IFLA の情報アクセスと表現の自由に関する委員会委員、2007年から2009年までは、同委員会の委員長。2008年から2009年までは、ウィスコンシン州立大学大学院 (マディソン校) 図書館情報学部で非常勤講師として知的自由を教える。

専門分野は、知的自由、情報リテラシー、プライバシーおよびセキュリティ問題など。図書館問題に関する幅広い著書がある。



【申込方法】 下記のいずれかの方法でお申込みください。

- 1) e-mail: 件名を「デジタル時代を生き抜く！情報リテラシーの育成」とし①氏名、②連絡先 (TEL、E-mail)、③勤務先あるいは学校名・学年を記載のうえ、nahapas@state.gov までお送りください。
- 2) ファックス: 申込用紙 (裏面) に必要事項を記載のうえ、FAX でお申込みください。

【お問い合わせ】 浦添市立図書館 TEL:098-876-4946 (開館時間: 9:30~19:00 月曜休館)

* 当講演会では写真撮影を行い、報告のためウェブなどに掲載する場合があります。あらかじめご了承ください。

参加申込み用紙（FAX返信票）

デジタル時代を生き抜く！情報リテラシーの育成

日時：2013年8月29日（木） 14：00-15：30 （受付開始 13：30）

会場：浦添市立図書館 2F 視聴覚室（浦添市安波茶2-2-1）

送信先：在沖縄米国総領事館 広報文化課 FAX：098-876-6741

- ① ふりがな
お名前 _____
- ② 学校名・学年/勤務先 _____
- ③ 電話番号 _____
- ④ メールアドレス _____

※ メールでお申込みの方は、メールの「件名」を
「デジタル時代を生き抜く！情報リテラシーの育成」とし、
上記①～④の内容を nahapas@state.gov 宛にお送りください。